

2022年度

事業報告書及び決算書

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

2022年度 事業報告

1 理事会・評議員会

(1) 理事会

- * 第1回 2022年6月8日 旭川商工会議所 4 階 特別会議室
議 事 ・ 2021年度事業報告及び決算（監査報告含む）について
・ 2022年度定時評議員会の開催及び付議案件について
- * 第2回 2022年6月24日 決議の省略による
議 事 ・ 代表理事 1 名選定の件
・ 副理事長 1 名選定の件
・ 専務理事 1 名選定の件
・ 常務理事 1 名選定の件
- * 第3回 2022年7月20日 決議の省略による
議 事 ・ 2022年度事業計画及び収支予算補正第 1 号（案）の承認について
・ 決議の省略による2022年度第 1 回臨時評議員会の開催及び付議案件について
- * 第4回 2023年3月9日 旭川商工会議所 4 階 特別会議室
議 事 ・ 2023年度事業計画及び収支予算について
・ 利益相反に係る承認について
・ 給与規定の一部改正について
・ 決議の省略による2022年度第 2 回臨時評議員会の開催及び付議案件について

(2) 評議員会

- * 定 時 2022年6月24日 決議の省略による
議 事 ・ 2022年度事業報告及び決算（案）について
・ 評議員の選任について
・ 理事の選任について
・ 監事の選任について
- * 第1回臨時2022年7月20日 決議の省略による
議 事 ・ 2022年度事業計画及び収支予算補正第 1 号（案）の承認について
- * 第2回臨時2023年3月22日 決議の省略による
議 事 ・ 2023年度事業計画及び収支予算について

2 事業報告

(1) ものづくり支援事業

ア 研究開発助成事業

道北地域において「ものづくりに意欲のある企業」等の新製品・新技術開発から販路拡大までを応援する助成事業。助成金の支出に加え、専門家の派遣支援や各種支援制度の紹介などのきめ細かい総合的なサポートを実施。

(ア) I型（夢づくりものづくり支援事業）

- ・助成対象者：道北地域の中小企業等
- ・助成期間：2022年4月1日～2023年2月28日
2022年10月1日～2023年8月31日 ※選択制
- ・助成上限額：50万円以内
- ・実績
募集期間：2022年7月1日（金）～8月19日（金）まで
応募件数：13件（旭川市内8件、富良野1件、東川町1件、美深町1件、当麻町2件）
審査会：2022年11月2日に審査会を開催し決定
採択件数：11件
助成交付決定総額：459.3万円

テーマ名	申請者（所在地）
自身のアレルギーから学ぶグルテンフリー米粉パンへの転換と挑戦	bakery&coffee sora no kujira (富良野市)
パン急速冷凍機（チラー）導入による労働時間の短縮化事業	ブルーランジェリー@廻りみち (当麻町)
米糍甘酒専門店が造るこだわりの甘酒	coozy juice stand (旭川市)
2023FW ニューヨークファッションウィークランウェイ参加による新たな販路獲得事業	粗清草堂 (美深町)
オリジナル専用部材の開発によるゼロ勾配屋根の市場拡大事業	イーアステック株式会社 (旭川市)
建設業向けクラウド型-資格者証管理システムの新規開発計画	アプリオン株式会社 (旭川市)
新規ワイン事業のブランディングからワインツーリズムへ向けて	株式会社大坪農園 (東川町)
自家生乳を使った新商品とリニューアルで柔軟な体制と地産呼消	旭川あらかわ牧場合同会社 (旭川市)
道産牛モツ鍋の栄養を残さずいただくレシピ制作	焼肉直売ゆにーく (旭川市)
自社商品の店舗販売開始(販路拡大)に伴う、ブランディング計画。	リクルール北海道 (旭川市)
エゾシカ罝捕獲における効果的な誘引餌の開発	ヴィレッジロード (旭川市)

イ 道北ものづくり応援事業

道北地域（上川・留萌・宗谷）の中小企業等に各種支援を行ったほか、金融機関・産

業支援機関・行政機関などと連携し定期的な連携会議を開催するなど、道北地域における産業活性化を図るためのネットワーク事業を実施した。また、道北地域に本部がある金融機関と連携して設立したLLP（有限責任事業組合）道北産業応援ファンドの投資先である17社について、事業状況の把握と株価評価のためヒアリングの実施とLLPの総会を開催した。

(ア) 道北地域企業訪問等及び地域連会議開催日

宗谷地区 訪問：8回（14日間）、連携会議開催日：5月19日 ※WEB開催

留萌地区 訪問：11回（13日間）、連携会議開催日：5月17日

名寄士別地区 訪問：8回（8日間）、連携会議開催日：5月27日（AM士別、PM名寄）

富良野地区 訪問：6回（6日間）、連携会議開催日：5月26日

(イ) LLP（有限責任事業組合）道北産業応援ファンド

① 株価評価替えヒアリング

投資先17件について、年次報告書の提出、事業状況及び今後の事業展望等を把握するための対面及びWEBによるヒアリングを実施した。

② LLP総会開催 7月27日、9月26日

ウ 販路拡大支援事業（旭川市委託事業）

地域の意欲ある中小企業の販路開拓・拡大を後押しすることを目的に、商品企画から開発、展示の仕方等などについてセミナーを実施。セミナー参加者の中から道外展示会への出展事業者を選定するなど、見本市出展までの一連の取り組みについて伴走支援を行った。

(ア) セミナー

① 経営デザインシートの活用

- ・テーマ：「デザイン経営」によるブランド力向上

講師：合同会社 HYAKU 武田 壮平

- ・体験談：展示会出展による自社PRの効果について

講師：株式会社MARVELOUS 代表取締役 志水 洗一

- ・開催：8月23日（火）

- ・会場：オンライン開催

- ・参加者数：9名（オンデマンド受講1名含む）

② 販路拡大、情報収集分析

- ・テーマ：ライバル会社に打ち勝つECサイト運営

講師：株式会社北廊 代表取締役 永原大介

- ・体験談：展示会出展による自社PRの効果について

講師：グラス株式会社 代表取締役 早川 舞

- ・開催：8月23日（火）

- ・会場：オンライン開催

- ・参加者数：9名（オンデマンド受講3名含む）

③ 販売現場

- ・テーマ：商品の想いを伝える販促手法

講師：ヒロPOPオフィスPOPコンサルタント 渡辺 裕美

- ・開催：8月23日（火）

- ・会場：旭川リサーチセンター2階研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

- ・参加者数：8名（オンデマンド受講3名含む）

(イ) 展示会出展

- ・展示会名：第11回 東京インターナショナルギフトショー出展（東京都）

- ・開催期間：2023年2月15日～17日

- ・開催場所：東京ビックサイト（東京都江東区有明3丁目1-1）
- ・出展企業：4事業者
- ・来場者数：229,968名

エ 地域企業技術力向上事業（北海道補助事業）

地域の資源や技術の集積、ネットワークを生かしたものづくり企業のレベルアップを図るため、北海道の「地域企業生産性向上事業」を活用し、公設試験研究機関やノーステック財団等と連携しながら、製造業等へのIoT、ロボティクスをはじめとした先端技術等の導入・応用・人材育成などを行い、ものづくり企業を総合的に支援した。

- ・事業期間：2022年度～2024年度（3年間）
- ・補助対象事業

(ア) 地域訪問・指導相談の実施

旭川地域にある企業からの相談に対応するとともに「道北地域ものづくり応援ネットワーク」を活用して稚内・留萌・名寄士別・富良野地域にある振興局、市役所、商工会議所、信用金庫と情報交換を活発に行い、そこから発掘された企業の訪問を実施した。

- ・相談企業：84件

(イ) 専門家派遣等個別相談の実施

専門家を派遣しての商品開発・生産性向上などの相談を実施。

- ・訪問企業：旭川市 1件

(ウ) 先端技術・機械の情報収集の実施。

首都圏等で開催される展示会等にて情報収集を実施（WEB含む）

- ・第45回 FOOMA JAPAN2022（東京ビックサイト） 2022年6月9日～10日
- ・第34回 日本ものづくりワールド（東京ビックサイト） 2022年6月23日～24日
- ・ケアテックス札幌22（アクセスサッポロ） 2022年7月28日
- ・第5回 ロボテックス（幕張メッセ） 2022年8月31日～9月1日
- ・第94回 東京インターナショナル・ギフトショー（東京ビックサイト）
2022年9月8日～9日
- ・第36回 北海道ビジネスEXPO（アクセスサッポロ） 2022年11月11日
- ・第13回 高機能素材WEEK（幕張メッセ） 2022年12月8日～9日
- ・第7回 Japan IT Week 関西（インテックス大阪） 2023年1月18日～19日
- ・第22回 nano tech2023（東京ビックサイト） 2023年2月2日～4日
- ・第3回 DX EXPO春 東京（東京ビックサイト） 2023年2月8日～9日
- ・リーハルテックJAPAN2023（東京ビックサイト） 2023年2月28～3月3日

参加展示会 11件

オ その他ものづくり支援事業に関わる業務

(ア) 伴走型支援事業

北海道経済産業局が、新型コロナウイルス感染症の影響に対応し事業計画やビジネスモデルの再構築を行う道内地域中核企業の経営支援する事業で、当財団も支援チームに参加した。

- ・支援企業実績：1件（前年度からのフォローアップ 3件）

(イ) 他機関の支援制度のコーディネート

- ・（独）中小企業基盤整備機構 生産工程スマート化診断 1社
- ・（独）工業所有件情報・研修館 加速的支援 1社

(ウ) 補助金等申請支援

国や道、自治体及び公益財団等又は金融機関等の補助事業や表彰制度への積極的な活用を促進し、研究開発促進や販路拡大、また表彰等により企業価値向上の支援のた

め、制度の紹介や申請の策定支援を行った。更に、経営革新等認定支援機関として、当認定支援機関の確認書が必要な申請書等に関し、企業内容及び申請内容について精査し必要な企業等の確認書の発行を行った。

①主な支援事例

- ・事業再構築補助金（2022年度支援分）
相談対応数：24件
策定支援数：12件（うち採否発表前 2件）
※主要支援数：5件（うち採否発表前 1件）
確認書発行：3件（うち採否発表前 1件）
採択者数：5件（うち確認書発行 2件）
※主要支援数：4件
- ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（2021年度支援分）
相談対応数：19件
策定支援数：8件
採択者数：8件
- ・小規模事業者持続化補助金（2021年度支援分）
相談対応数：12件
策定支援数：4件
採択者数：3件

②その他相談対応、申請支援等をおこった補助制度及び表彰制度支援

事業承継補助金、IT導入補助金、北海道中小企業新応援ファンド、旭川市新製品等開発・研究補助金、旭川市ものづくり企業販路拡大応援補助金、北海道新技術・新製品開発賞、旭川しんきん奨励賞等、地方発明表彰

(2) 人材育成事業

ア 人材育成助成事業

道北地域の中小企業等が、自社の人材を育成するために行う派遣研修及び自主研修事業に対しその経費の一部を助成する制度であるが、新型コロナウイルス感染症に関連した自治体等の補助制度の充実や、研修会等の中止等の影響により応募はなかった。

- ・助成対象者：旭川市内の中小企業等
- ・対象期間：採択日から2023年2月28日
- ・助成上限額：10万円以内
- ・助成率：1/2以内
- ・応募件数：0件

イ その他人材育成事業に関わる業務

道北地域の次世代人材支援のため、他機関等が取り組む人材育成事業の支援または協力を行った。

(ア) 高校生向けフィールドスタディー

株式会社マイナビが立ち上げる高校生向けオンライン学習サイト『l o c u s (ローカス)』の派遣先として、高校生の受け入れを行った。

- ①2022年 9月12日 旭川龍谷高等学校 参加者 18名
- ②2022年 9月20日 旭川商業高等学校 参加者 20名
- ③2022年10月14日 旭川明成高等学校 参加者 9名
- ④2022年10月19日 旭川実業高等学校 参加者 20名
- ⑤2022年11月 1日 旭川南高等学校 参加者 20名

- ⑥2022年11月16日 旭川藤星高等学校 参加者 10名 合計 97名
(イ) 旭川大学 キャリア講座
旭川大学キャリア支援課による学生向けキャリア講座にて当財団の取り組み等を紹介
①2022年4月22日 参加者20名

(3) 新産業創出支援事業

ア スタートアップ伴走支援事業（旭川市委託事業）

新規創業や新ビジネス創出を行うスタートアップ事業者の支援を行った。

(ア) 創業支援

地域支援機関と連携しながら、創業相談をはじめ、あさひかわBizCafeを通年開催するなど起業家を育成、創業を希望する者を総合的に支援した。

①あさひかわBizCafe事業（ウェビナー形式）

【実施済】計12開催、174名参加

第1回（4月21日）：5名、第2回（5月19日）：12名、第3回（6月16日）：18名、
第4回（7月21日）：9名、第5回（8月18日）：13名、第6回（9月15日）：16名、
第7回（10月20日）：22名、第8回（11月17日）：15名、第9回（12月15日）：24名、
第10回（1月19日）：11名、第11回（2月16日）：13名、第12回（3月16日）：16名

②創業応援セミナー

- ・テーマ：「創業前に知っておきたかった3つのこと」
- ・講師：リファインアカデミー株式会社 重巢 敦子
- ・開催：2023年2月25日（土）
- ・会場：オンライン開催 111名

③市町村への認定支援

特定創業支援を受けた創業者に対し、申請書策定支援または確認書発行等を行った。
・確認書発行件数 10件

④インキュベートルーム入退出実績

- ・インキュベートルーム13室：入居者数 13室12事業者
- ・シェアオフィス：入所者数11事業者（卒業 3事業者）

(イ) 創業機運醸成事業

学生等若者を対象とした創業機運醸成に関わる取組などを行い、起業家予備軍創出及び発掘を促進するためワークショップの開催を行った。

①わかものBizCafe

- ・テーマ：「学生のときに知っておきたかった8のこと」
- ・講師：(株)ブルーチーズドリーマー 代表取締役 伊勢昇平
(株) MARVELOUS 代表取締役 志水洗一
- ・開催：2023年1月15日（日）
- ・会場：旭川リサーチセンター 2階 交流サロン
- ・参加者数：14名

(ウ) 人材育成セミナー

スタートアップ促進のために必要な知識を習得するセミナーを開催した。

①情報セキュリティセミナー

- ・テーマ：「情報セキュリティセミナー」
- ・講師：キャノンマーケティングジャパン（株） 三笠 雄大
(株) 富貴堂ユーザック 保格 亮太
- ・開催：11月29日（火）
- ・会場：旭川リサーチセンター 2階 研修室

・参加者数：5名

(エ) NEDO 高度専門支援人材育成プログラム (SSA)

研究開発型支援を推進するため、NEDOが主催する人材育成プログラムに職員を1名派遣し、職員のスキルアップを図った。内容は集合型研修を5回、約4か月の実務研修 (OJT)。

イ その他新事業創出支援に関わる業務

(ア) 産学官連携の促進

地域企業と大学等研究機関の共同研究の促進し、産学官連携の支援を行った。

①道総研工業試験場成果発表会参加 2022年6月13日

②共同研究促進支援

・先端技術を活用した原木識別システムの開発 (旭川高専)

・農地の形状把握とカルチ位置決め機構の開発 (旭川高専)

(イ) 北海道DX推進協働体

経済産業省の地域DX促進活動支援事業に北海道科学技術総合センターが北海道DX推進協働体として申請し、当財団も参画した。

(ウ) オープンイノベーション推進セミナー (10月26日・NOASTEC財団共催)

・テーマ：スタートアップのマクロトレンドと地域企業のオープンイノベーション

・講師：Creww (株) Senior Account Executive 田尻 瞳

・開催：2022年10月26日(水)

・会場：実地・オンライン開催

(4) 経営指導・企業育成事業

ア 道北ビジネスプランコンテスト (道北ビジネスプランコンテスト開催協議会委託事業)

産業競争力強化法に基づき、旭川市及び道北地域の5市3町が共同で国から認定を受けた「創業支援等事業計画」より、同市町を対象エリアとし創業又は新事業のビジネスプランを公募しコンテストの開催を行った。

募集期間：2022年11月1日 (火)～12月23日 (金)

応募件数：14件 (エントリー件数：14件)

一次審査：1月に書類審査を実施し、一次審査通過者5名を決定

二次審査：2月25日開催 (オンライン開催) 参加者数111名

氏名・事業所名	地域	応募プラン名	各賞
伊藤 綾	旭川市	助産師によるウェルビーイング実現に向けたフェムケアサロン	最優秀賞 来場者賞
児島 健太 株式会社アプトルーム	旭川市	スタートアップ企業が増える町へ！ 空き不動産・施設の有効活用案	旭川信金賞
今 浩哉	東川町	フリーズドライで拓く！避難食X アウトドア食マーケット	
清水 日向	旭川市	狩猟で自然を守り、得た鹿肉をペット フードに	優秀賞
高橋 良太郎	旭川市	ミネラル補給系ノンアルコールビール の製造販売事業	

イ 道北地域創業支援事業

各自治体、商工会議所や金融機関等と連携しながら、どうほくBizCafeの開催等を行い、起業家の発掘を進め、起業家育成など創業を希望する者を総合的に支援した。

① どうほくBizCafe事業（ウェビナー形式、全地域一斉開催）

第1回（1月30日）：15名、第2回（2月2日）：6名 合計：21名

ウ その他経営指導・企業育成事業に関わる業務

(ア) 認定経営革新等支援機関業務

認定経営革新等支援機関として以下の計画及び制度の策定支援、確認書・意見書の発行を行った。

- ・経営力向上計画：策定支援2件
- ・先端設備導入計画：策定支援6件、認定書発行6件

(イ) 中小企業119

事業者が抱える様々な経営課題に対して、支援機関が専門家を派遣して課題解決をサポートする国の事業に、支援機関として実施した。

- ・専門家派遣件数：6事業者 延べ11回
- ・専門家登録件数：6名

(ウ) 知財サテライト

中小企業等が抱える知的財産に関する課題をその場で解決を図るワンストップサービスとして、（一社）北海道発明協会の事業のもとサテライトを設置し実施した。

- ・利用実績：4件

(エ) 経営発達化支援事業の評価委員

あさひかわ商工会と旭川商工会議所及び留萌商工会議所が取り組んでいる経営発達化支援事業の業務遂行に係る評価を行った。

(オ) その他

関係機関等が行っている相談会等への職員派遣及び表彰制度等の審査員などの経営支援に関わる業務を行った。

(5) 広報事業

ア 成果発表会（WEB公開）

当財団の支援実績や研究成果等を広く発信する機会として、旭川市産業振興課、旭川市工芸センター、旭川市工業技術センター、旭川食品産業支援センター及び（公財）北海道中小企業総合支援センターと共同で成果発表会をYouTubeにて配信した。

- ・配信期間：2022年8月1～31日（1か月間）
- ・再生回数：523回

イ 一般広報事業

当財団の知名度向上や取り組みを広く周知する機会として、ラジオやホームページ、メールマガジンを通じた広報活動を行うとともに、関係機関の各種制度やセミナー等イベントの周知を行った。

(ア) 登録会員向けメールマガジンAMMの発行

- ・第479号～490号 計12号発行

(イ) FMりべる「週刊ラジオマガジン産プラネット」毎週火曜日9:30～45放送

- ・放送回数：56回（2022年4月～2023年3月）

(ウ) その他の情報発信

- ・あさっぴーニュース、ライナーネットワーク、Domingoなど

・SNS：Facebook231回、Instagram231回、

(6) 交流促進事業

ア 旭川ICT協議会

地域のICT化を推進するため、「産・学・官」の垣根を越えた連携の場を設け、具体的な取組と事業化に向けた検討を行う中で、地元ICT業界の活性化と技術レベルの向上を図った。

(ア) 総会（7月5日）※書面開催

(イ) U-16プログラミングコンテスト（11月3日）

イ その他の交流促進事業

他の支援機関と連携及び地域内の企業間連携の促進し、情報交換やネットワーク構築などの取り組みを図った。

北のものづくりネットワーク、北海道科学技術振興連絡協議会、北海道地域産業技術連携推進会、あさひかわデザインウィーク実行委員会、北海道ベトナム交流会旭川、旭川SOHO協議会等

(7) 食クラスター推進事業

ア 商品開発支援事業（製造工程管理・衛生管理支援）

(ア) 「えび及びタコ等を用いた商品の開発支援」

支援先：(有)蝦名漁業部（共同開発研究契約締結）（羽幌町）

支援内容：相談支援及び情報提供等

：食品試験（細菌検査、賞味期限の設定、成分分析）の実施（随時）

(イ) 「北海道農産品を用いたピクルス及び加工品の開発支援」

支援先：(株)丸タ 田中青果（共同開発研究契約締結）（留萌市）

支援内容：相談支援及び情報提供等

：食品試験（細菌検査、賞味期限の設定、成分分析）の実施（随時）

イ 衛生管理支援事業

(ア) 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」（8/5、9/27、10/31、2/25）

支援先：北海製麺株式会社

支援内容：HACCPの運営について 管理・記録の方法について実地による助言を実施。

(イ) 「生産者向けHACCP研修会」（2/24）

支援先：旭川市農産加工協議会

支援内容：HACCPの基礎知識について説明

ウ 旭川食品産業支援センター運営事業

(ア) 会議

役員会（4/27）、総会（4/27）、臨時総会（書面開催）

(イ) 相談支援

310件（令和3年度：551件）

(ウ) 食品試験

561検体、1,036項目（令和3年度：506検体、1,035項目）

(エ) 商品開発支援

- ① 「消臭作用が期待されるクマザサを配合したペットフードの開発」
(6/6、8/18、9/22、11/11、1/23)
支 援 先：合同会社つれづれ 代表 齋藤桂子 氏
支 援 内 容：ノーステック財団の地域産業クラスターものづくり支援事業補助金の採
択を受けた合同会社つれづれより開発構成員に加わって欲しいとの依頼
があり承諾した。クマザサを活用してペットの消臭効果を期待するフー
ド開発であり、試験・検査を通じて技術面で支援を実施。
- ② 「まちなかエディブルフラワー・プロジェクトの開発支援」
(実施期間：5/12～10/31)
支 援 先：平和通買物公園50周年記念事業実行委員会
支 援 内 容：新たな花の活用方法として国内外で注目されているエディブルフラワー
(食用花)の栽培とその花を活用した商品開発を旭川農業高校と連携し
て行った。エディブルフラワー普及のため「北の恵み食べマルシェ」の
ステージで成果発表と出店ブースで商品販売を行った。
- (オ) セミナー、研修会等の開催(会場開催、その後YouTube配信)
- ① 食品表示セミナー「ご存じですか? 「無添加」表示ができなくなります」(6月)
＜申込数：22件、再生回数：13件＞
- ② 食品衛生セミナー「微生物のコントロールのしかた」(7月)
＜申込数：10件、再生回数：13件＞
- ③ 3日間で学ぶ! 実践型研修「やってみようHACCP」(8月)
＜申込数：2件＞
- ④ 消費・賞味期限セミナー「包装商品設計(開発)において考慮すべきこと 消費・賞
味期限と包装商品」(10月)
＜申込数：21件、再生回数：20件＞
- ⑤ 食品製造業向けセミナー「エネルギーロスの改善」(10月)
＜申込数：9件、再生回数：9件＞
- ⑥ 衛生管理実習「細菌検査技術講習会(実技・2日間)」(1月)
＜申込数：延べ7件＞
- ⑦ 食品製造業向けセミナー「業務用食用油価格2倍にアップ! 価格高騰を乗り切る食用
油延命術の基本とポイント」(2月)
＜申込数：16件、再生回数6件＞
- (カ) 高齢者向け食品開発支援事業(特別会計事業)
- ① 高齢者向け食品開発普及セミナー(10月)
タイトル：「ヘルシーDoを活用した商品開発」
講 師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦健人 氏
〃 事業企画・運営委員 杉山幹夫 氏
内 容：北海道が認定する「ヘルシーDo」の活用の仕方についての講話。コロナ禍で
健康志向が高まる中、免疫力向上のための素材など事例を交えて解説。
＜申込数：18件、再生回数：25件＞
- ② 高齢者向け食品の開発セミナー(1月)
タイトル：「高齢化社会のキーワード 食におけるタンパク質の重要性」
講 師：北海道大学大学院農学研究院 准教授 比良 徹 氏
共 催：北海道、NPO法人北海道バイオ産業振興協会
内 容：生体構成成分であるタンパク質について、組成から体内での消化吸収、代
謝まで基礎的な知識を講義。また栄養的な意味についてタンパク質の量だ
けでなく、アミノ酸スコアなどの質的な意味についても解説。
＜申込数：17件、再生回数：56件＞
- ③ 高齢者向け食品の開発セミナー(3月)

タイトル：「炭水化物と食物繊維の機能性と食品への利用～高齢者のための健康機能食品の開発」

講師：藤女子大学 名誉教授・農学博士 知地 英征 氏

内容：エネルギー源として重要である炭水化物について、その消化吸収機構やフレイル予防としての摂取の重要性、また、食物繊維を含めた難消化性炭水化物の機能性や食品への利用について、実例を挙げて解説。さらに、希少糖や食物繊維サプリメントをメーカーから提供いただき、試食を交えて紹介した。

<申込数：19件、再生回数：42件>

(キ) 展示会への出展

- ① 2022アグリビジネス創出フェアin Hokkaido (11/9～10：サッポロファクトリー)
- ② 旭川の美味しいもの即売会で事業紹介 (11/12～13：ウエスタンパワーズ)

(ク) 研修会への講師派遣

- ① 上川総合振興局「かみかわ6次産業化研修会」 (8/23：上川総合振興局)
- ② 上川農業普及センター「上川管内高付加価値化担当者研修会」
(1/19：上川農業普及センター)

エ クラスタープロジェクトの展開支援事業

(ア) 旭川食品加工協議会

- ① 会議
 - ・役員会・総会 (5/25)、臨時総会 (2/3)、幹事会 (5回)
- ② 商品開発プロジェクトへの支援
 - ・「酒粕プロジェクト」：旭川産酒粕を使った商品の開発支援
 - ・「高齢者食プロジェクト」：高齢者向け食品の開発支援
- ③ セミナー等の開催支援
- ④ 各種情報の提供
- ⑤ イベント出店への支援
 - ・「旭川デザインウィーク2022食のデザイン展」 (6/14～26)
 - ・「北の恵み食べマルシェ2022」 (9/17～19)
 - ・「旭川100フェスinスタルヒンスタジアム」 (10/16)
 - ・「ウエスタンパワーズ旭川の美味しいもの販売会」 (11/12～13)
 - ・「道北アークス即売会」 (12/10～11、12/17～18)
 - ・「スーパーマーケット物産展 北北海道食べまつり販売会」 (3/18～21)

(イ) あったか旭川まん推進会議

- ① 会議
 - ・定期総会 (7/4)、臨時会 (1/12)
- ② イベント
 - ・「北の恵み食べマルシェ2022」 (9/17～19)
 - ・ウエスタンパワーズ「旭川の美味しいもの販売会」に出店 (11/12～13)
 - ・あったか旭川まんの日 記念イベント (1/25) 旭川駅構内

(ウ) 旭川しょうゆ焼きそばの会

- ① 会議
 - ・総会 (7/4)、臨時会 (1/12)
- ② イベント
 - ・「北の恵み食べマルシェ2022」 (9/17～19)
 - ・「旭川100フェスinスタルヒンスタジアム」 (10/16)
 - ・「ウエスタンパワーズ旭川の美味しいもの販売会」 (11/12～13)

- ・「南さつま青少年交流会」(12/27)

オ 情報発信・PR等

(ア) ホームページの活用

- ① 「センター長コラム」
～ 連載：「HACCP導入、運用のコツ」(毎月更新)
- ② 「センターかわら版」(R2.12～)
～ 随時更新
- ③ その他(セミナー・研修会、展示会、補助金等の情報を発信)
～ 随時更新

カ 食品成分分析機器の導入

コロナ禍における新たな需要への対応や新たに商品開発に取り組む食品製造事業者を後押しするため、食品成分分析機器を導入し、分析日数の短縮と分析能力の向上を図ることにより食品製造事業者の開発スピードの向上を通じて商品開発に関する取組を促し、地域の稼ぐ力を強化することを目的に旭川市補助金(食品成分分析機器導入補助金)を活用して導入。

① ハイドロテック 8000 (酸分解装置)

検体中の脂質と他の組成成分の結合を全自動で分解する装置。

酸添加→加熱分解→洗浄→ろ過を電子制御プログラムにより完全自動で行い、酸分解後は、乾燥工程ののちソックステック抽出ユニットへそのまま装填することが可能となり、1日を要していた4つの工程が、本機器導入により1時間程で作業が完了する。従来は手作業で2検体が限度だったが、導入後は4検体の処理を行えるため大幅な作業効率の向上となり検査件数を増やすことが可能となった。

② ソックステック 8000 (脂質抽出装置)

溶媒を個々のカップに密閉環境の中で安全に注入できるため揮発によるロスを防ぐとともに、オペレーターの安全を確保。煮沸抽出→リンス抽出→溶媒回収→予備加熱の4つの工程を全自動で行うことが可能となり、検体の種類により時間差はあるが、従来8～16時間だった抽出時間が、45分から2時間程で完了する。

③ 偏光ゼーマン原子吸光光度計 ZA3000 (ナトリウム分析装置)

ナトリウム値の分析機器になり、偏光ゼーマン法とデュアル検知方式により高感度・高速測定を可能としている。特にファーンズ分析(一般的な分析)においては、新たに開発したツインインジェクションテクノロジー、自動突沸検出機能とキュベットメモリー抑制機能の搭載により信頼度の高い分析データを可能にした機器である。

(9) その他の事業

ア スタートアップ・生産性向上支援事業(旭川市補助事業)

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中であっても、新たに起業・創業に向けた前向きな取組を行う、または感染症対策及び働き方改革に取り組みながら事業の生産性向上を目的として設備投資等を行う市内中小企業者等に対して、それらに要する経費を旭川市の間接補助として支援した。

①補助対象者：旭川市内の中小企業等

②補助対象期間：2022年4月1日～12月31日

③補助内容

・スタートアップ枠

応募件数：16件、採択件数：11件

- 生産性向上枠
応募件数：35件、採択件数：28件
- 補助総額 46,460,000円

貸借対照表

2023年 3月31日現在

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	51,585,686	49,742,005	1,843,681
未収金	12,874,341	18,227,873	▲ 5,353,532
貯蔵品	1,554,063	1,228,450	325,613
立替金	8,250	0	8,250
前払費用	170,022	168,529	1,493
流動資産合計	66,192,362	69,366,857	▲ 3,174,495
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	90,271,828	81,315,386	8,956,442
建物	235,735,783	244,171,392	▲ 8,435,609
建物付属設備	2,349,666	2,870,499	▲ 520,833
構築物	3	3	0
機械装置	1	1	0
工具器具	21	21	0
投資有価証券	699,911,698	699,911,698	0
基本財産合計	1,028,269,000	1,028,269,000	0
(2) 特定資産			
修繕積立資産現金預金	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	12,000,000	12,000,000	0
(3) その他固定資産			
機械装置	73,350	171,150	▲ 97,800
什器備品	2,650,006	5	2,650,001
電話加入権	452,352	452,352	0
投資有価証券	843,719,326	844,694,729	▲ 975,403
その他固定資産合計	846,895,034	845,318,236	1,576,798
固定資産合計	1,887,164,034	1,885,587,236	1,576,798
資産合計	1,953,356,396	1,954,954,093	▲ 1,597,697
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,793,713	9,628,766	▲ 2,835,053
前受金	729,032	764,122	▲ 35,090
預り金	1,074,856	963,989	110,867
流動負債合計	8,597,601	11,356,877	▲ 2,759,276
2. 固定負債			
長期借入金	700,000,000	700,000,000	0
固定負債合計	700,000,000	700,000,000	0
負債合計	708,597,601	711,356,877	▲ 2,759,276
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	963,916,208	972,756,216	▲ 8,840,008
旭川市出捐金	39,998,062	40,477,908	▲ 479,846
民間寄付金	13,174,580	13,291,014	▲ 116,434
指定正味財産合計	1,017,088,850	1,026,525,138	▲ 9,436,288
(うち基本財産への充当額)	(938,085,204)	(947,041,646)	(▲ 8,956,442)
2. 一般正味財産	227,669,945	217,072,078	10,597,867
(うち基本財産への充当額)	(90,183,796)	(81,227,354)	(8,956,442)
(うち特定資産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
正味財産合計	1,244,758,795	1,243,597,216	1,161,579
負債及び正味財産合計	1,953,356,396	1,954,954,093	▲ 1,597,697

正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一財) 旭川産業創造プラザ

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考																																																																		
I 一般正味財産増減の部																																																																						
1. 経常増減の部																																																																						
(1) 経常収益																																																																						
基本財産運用益	(11,282,707)	(11,274,818)	(7,889)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 65%;">銘柄</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 20%;">単位：円</td> </tr> <tr> <td>分</td> <td>額 面</td> <td>利率</td> <td>運用収入</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基</td> <td>第49回 住宅金融支援機構債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>500,000,000</td> <td>2.110%</td> <td>8,398,975</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本</td> <td>第132回 利付国債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>200,000,000</td> <td>1.700%</td> <td>2,883,732</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小 計</td> <td></td> <td>11,282,707</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">そ の 他</td> <td>UBS London 期限前償還条項付債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>期限前早期償還：2022/9/14</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>700,000,000</td> <td>0.380%</td> <td>1,022,250</td> </tr> <tr> <td>日本生命第2回ローン流動化債券劣後債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>償還日：2028/9/18</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>100,000,000</td> <td>1.030%</td> <td>907,550</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クレジットAG SGP GR 社債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>償還日：2025/2/21</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>700,000,000</td> <td>段階利率</td> <td>1,664,337</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小 計</td> <td></td> <td>3,594,137</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td></td> <td>14,876,844</td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">*資産運用規定第6条に基づき記載</p>		銘柄		単位：円	分	額 面	利率	運用収入	基	第49回 住宅金融支援機構債			500,000,000	2.110%	8,398,975	本	第132回 利付国債			200,000,000	1.700%	2,883,732		小 計		11,282,707	そ の 他	UBS London 期限前償還条項付債			期限前早期償還：2022/9/14			700,000,000	0.380%	1,022,250	日本生命第2回ローン流動化債券劣後債			償還日：2028/9/18				100,000,000	1.030%	907,550		クレジットAG SGP GR 社債				償還日：2025/2/21				700,000,000	段階利率	1,664,337		小 計		3,594,137		合 計		14,876,844
	銘柄		単位：円																																																																			
分	額 面	利率	運用収入																																																																			
基	第49回 住宅金融支援機構債																																																																					
	500,000,000	2.110%	8,398,975																																																																			
本	第132回 利付国債																																																																					
	200,000,000	1.700%	2,883,732																																																																			
	小 計		11,282,707																																																																			
そ の 他	UBS London 期限前償還条項付債																																																																					
	期限前早期償還：2022/9/14																																																																					
	700,000,000	0.380%	1,022,250																																																																			
	日本生命第2回ローン流動化債券劣後債																																																																					
	償還日：2028/9/18																																																																					
	100,000,000	1.030%	907,550																																																																			
	クレジットAG SGP GR 社債																																																																					
	償還日：2025/2/21																																																																					
	700,000,000	段階利率	1,664,337																																																																			
	小 計		3,594,137																																																																			
	合 計		14,876,844																																																																			
基本財産受取利息	11,282,707	11,274,818	7,889																																																																			
事業収入	(81,612,165)	(84,490,759)	(▲ 2,878,594)																																																																			
ものづくり支援事業	2,726,900	2,726,900	0																																																																			
人材育成事業	0	1,454,530	▲ 1,454,530																																																																			
交流促進事業	0	3,454,050	▲ 3,454,050																																																																			
経営指導・企業育成事業	700,000	694,240	5,760																																																																			
新産業創出支援事業	2,799,500	1,817,000	982,500																																																																			
施設貸貸事業	75,385,765	74,344,039	1,041,726																																																																			
受取補助金等	(79,146,842)	(74,581,842)	(4,565,000)																																																																			
受取地方公共団体補助金	70,190,400	65,625,400	4,565,000																																																																			
指定正味財産からの振替額	8,956,442	8,956,442	0																																																																			
受取負担金	(830,000)	(830,000)	(0)																																																																			
受取負担金	830,000	830,000	0																																																																			
雑収益	(4,102,502)	(3,517,018)	(585,484)																																																																			
受取利息	3,594,137	3,160,172	433,965																																																																			
雑収益	508,365	356,846	151,519																																																																			
経常収益計	176,974,216	174,694,437	2,279,779																																																																			
(2) 経常費用																																																																						
事業費	(118,263,245)	(110,873,785)	(7,389,460)																																																																			
給料手当	7,573,501	9,720,027	▲ 2,146,526																																																																			
法定福利費	425,499	658,439	▲ 232,940																																																																			
福利厚生費	34,500	0	34,500																																																																			
旅費交通費	1,937,383	650,645	1,286,738																																																																			
通信運搬費	94,993	129,638	▲ 34,645																																																																			
什器備品費	0	297,927	▲ 297,927																																																																			
消耗品費	1,679,864	1,859,051	▲ 179,187																																																																			
修繕費	3,509,186	966,439	2,542,747																																																																			
印刷製本費	244,000	111,000	133,000																																																																			
燃料費	177,006	110,975	66,031																																																																			
光熱水料費	17,083,951	14,652,307	2,431,644																																																																			
使用料及び賃借料	4,336,281	3,604,299	731,982																																																																			
災害保険料	557,206	569,242	▲ 12,036																																																																			
諸謝金	2,690,914	1,250,004	1,440,910																																																																			
租税公課	8,980,880	8,981,650	▲ 770																																																																			
負担金	80,000	582,000	▲ 502,000																																																																			
減価償却費	8,674,869	8,508,620	166,249																																																																			
支払手数料	115,150	97,009	18,141																																																																			
委託費	7,167,500	7,121,931	45,569																																																																			
広告宣伝費	1,848,091	1,740,182	107,909																																																																			
交際費	23,105	0	23,105																																																																			
会議費	0	4,400	▲ 4,400																																																																			
助成金	51,029,000	49,258,000	1,771,000																																																																			
雑費	366	0	366																																																																			
管理費	(48,153,905)	(41,892,170)	(6,261,735)																																																																			
役員報酬	4,080,000	4,080,000	0																																																																			
給料手当	21,545,343	16,537,129	5,008,214																																																																			
報酬	545,460	546,301	▲ 841																																																																			
法定福利費	8,615,526	7,934,415	681,111																																																																			
福利厚生費	897,318	982,956	▲ 85,638																																																																			
旅費交通費	657,171	663,315	▲ 6,144																																																																			
通信運搬費	429,032	439,271	▲ 10,239																																																																			
消耗品費	31,449	377,340	▲ 345,891																																																																			
印刷製本費	5,350	5,400	▲ 50																																																																			
燃料費	0	7,400	▲ 7,400																																																																			
光熱水料費	801,708	772,195	29,513																																																																			
使用料及び賃借料	1,121,675	934,883	186,792																																																																			
災害保険料	128,027	143,430	▲ 15,403																																																																			
諸謝金	507,273	507,273	0																																																																			
租税公課	3,278,943	2,618,512	660,431																																																																			
負担金	3,426,000	3,423,300	2,700																																																																			
減価償却費	729,372	545,622	183,750																																																																			
支払手数料	101,836	101,262	574																																																																			
委託費	1,216,500	1,249,250	▲ 32,750																																																																			
広告宣伝費	35,000	10,000	25,000																																																																			
交際費	0	9,091	▲ 9,091																																																																			
会議費	922	3,825	▲ 2,903																																																																			
経常費用計	166,417,150	152,765,955	13,651,195																																																																			
評価損益等調整前当期経常増減額	10,557,066	21,928,482	▲ 11,371,416																																																																			
投資有価証券評価損益等	(▲ 439,045)	(▲ 494,015)	(54,970)																																																																			
投資有価証券評価損益等	▲ 439,045	▲ 494,015	54,970																																																																			
評価損益等計	▲ 439,045	▲ 494,015	54,970																																																																			
当期経常増減額	10,118,021	21,434,467	▲ 11,316,446																																																																			
2. 経常外増減の部																																																																						
(1) 経常外収益																																																																						
受取寄付金振替	479,846	542,314	▲ 62,468																																																																			
経常外収益計	479,846	542,314	▲ 62,468																																																																			
(2) 経常外費用																																																																						
固定資産売却損	0	552,378	▲ 552,378																																																																			

機械装置売却損	0	552,378	▲ 552,378	
経常外費用計	0	552,378	▲ 552,378	
当期経常外増減額	479,846	▲ 10,064	489,910	
当期一般正味財産増減額	10,597,867	21,424,403	▲ 10,826,536	
一般正味財産期首残高	217,072,078	195,647,675	21,424,403	
一般正味財産期末残高	227,669,945	217,072,078	10,597,867	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	(▲ 9,436,288)	(▲ 9,498,756)	(62,468)	
一般正味財産への振替額	▲ 9,436,288	▲ 9,498,756	62,468	
当期指定正味財産増減額	▲ 9,436,288	▲ 9,498,756	62,468	
指定正味財産期首残高	1,026,525,138	1,036,023,894	▲ 9,498,756	
指定正味財産期末残高	1,017,088,850	1,026,525,138	▲ 9,436,288	
III 正味財産期末残高	1,244,758,795	1,243,597,216	1,161,579	

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）による。
- ② その他有価証券・・・部分純資産直入法による。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法により、期末棚卸高は経常費用から控除している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産（建物、建物付属設備、構築物、機械装置、工具器具、什器備品）
定額法による。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜処理による。

2 会計方針の変更

該当なし。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	81,315,386	8,956,442	0	90,271,828
投資有価証券	699,911,698	0	0	699,911,698
建物	244,171,392	0	8,435,609	235,735,783
建物付属設備	2,870,499	0	520,833	2,349,666
構築物	3	0	0	3
機械装置	1	0	0	1
工具器具	21	0	0	21
小計	1,028,269,000	8,956,442	8,956,442	1,028,269,000
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	0	0	12,000,000
修繕積立資産有価証券	0	0	0	0
小計	12,000,000	0	0	12,000,000
合計	1,040,269,000	8,956,442	8,956,442	1,040,269,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	90,271,828	(88,032)	(90,183,796)	0
投資有価証券	699,911,698	(699,911,698)	(0)	0
建物	235,735,783	(235,735,783)	(0)	0
建物付属設備	2,349,666	(2,349,666)	(0)	0
構築物	3	(3)	(0)	0
機械装置	1	(1)	(0)	0
工具器具	21	(21)	(0)	0
小計	1,028,269,000	(938,085,204)	(90,183,796)	0
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
修繕積立資産有価証券	0	(0)	(0)	0
小計	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
合計	1,040,269,000	(938,085,204)	(102,183,796)	0

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	339,254,951	103,519,168	235,735,783
建物付属設備	42,668,909	40,319,243	2,349,666
構築物	1,074,049	1,074,046	3
機械装置	1,159,598	1,086,247	73,351
工具器具	767,589	767,568	21
什器備品	4,920,360	2,270,354	2,650,006
合計	389,845,456	149,036,626	240,808,830

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし。

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時 価	評価損益
第49回住宅金融支援機構債	503,865,851	557,538,000	53,672,149
第132回利付国債	199,961,228	223,590,400	23,629,172
日本生命第2回ローン流動化株式会社第1回利 払繰延条項・期限前償還条項付無担保債	99,805,883	97,740,000	▲ 2,065,883
クレディスイスAG, SGP 確定利付債	700,000,000	700,000,000	0
合計	1,503,632,962	1,578,868,400	75,235,438

注) 時価評価は、日本証券業協会の定めるガイドラインによる。

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
スタートアップ生産性向上補助金	旭川市	0	53,000,000	53,000,000	0	一般正味財産
一財) 旭川産業創造プラザ運営補助	旭川市	9,450,400	9,450,400	9,450,400	9,450,400	
通信環境整備強化事業	旭川市	0	3,000,000	3,000,000	0	
地域企業生産性向上事業	北海道	0	4,740,000	4,740,000	0	-
指定正味財産より振替		0	8,956,442	8,956,442	0	-
合計		9,450,400	26,146,842	26,146,842	9,450,400	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益等への振替額	
減価償却費計上による振替額	8,956,442
有組) 道北産業応援ファンド評価損計上による振替	479,846
合 計	9,436,288

12 引当金の明細

該当なし。

13 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14 重要な後発事象

該当なし。

15 その他

(1) その他有価証券の減損処理について

その他有価証券について、439,045 円の減損処理を行っており、この金額は投資有価証券評価損益等を含めて処理している。なお、減損に当たっては、有限責任事業協同組合道北産業応援ファンドの評価に基づき減損処理を行なっている。

附 属 明 細 書

1 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記 3 に記載のとおり

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記 1 2 に記載のとおり

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元資金	運転資金として	176,239
預金	普通預金	運転資金等として	51,409,447
未収金	旭川市補助金	管理費充当財源として	9,450,400
	事業補助・委託・負担金収入	事業充当財源として	0
	財産運用収入	管理費充当財源として	1,425,152
	施設賃貸事業収入	施設賃貸事業充当財源として	1,949,041
	管理費	自動販売機手数料他	49,748
貯蔵品	電球・トナー・コピー用紙・重油・切手等	施設・総務管理用として	1,554,063
立替金	吉本	名刺印刷立替分として	8,250
前払費用	㈱北海道日立システムズ	P C A会計クラウド2023年度使用料	125,000
	㈱東京商工リサーチ	2023年度TSR基本料金情報料金	32,083
	旭川商工会議所	生命保険掛金4月分	9,639
	㈱スマイルワークス	2023年度給与システム使用料	3,300
流動資産合計			66,192,362
(固定資産)			
基本財産	投資有価証券	(株)野村證券旭川支店	699,911,698
	建物	旭川リサーチセンター	235,735,783
	建物付属設備	"	2,349,666
	構築物	"	3
	機械装置	"	1
	工具器具他	"	21
	預金	普通預金(旭川信金)	90,271,828
特定資産	修繕積立資産	普通預金(旭川信金)	12,000,000
その他の固定資産	什器備品	管理事務所用	2,650,006
	機械装置	食品加工用乾燥機・粉砕機	73,350
	電話加入権	10回線分	452,352
	投資有価証券	有組)道北産業応援ファンド他	843,719,326
固定資産合計			1,887,164,034
資産合計			1,953,356,396
(流動負債)			
	未払金	管理費	1,026,600
		ものづくり支援事業助成金他	2,276,000
		施設賃貸事業光熱水費ほか	1,809,173
		管理費	1,681,940
	前受金	3月度給与他	729,032
		施設賃貸事業	
		4月分賃料他	
	預り金	敷金	568,470
		所得税・住民税	154,445
		社会保険・雇用保険等	351,941
流動負債合計			8,597,601
(固定負債)			
	長期借入金	旭川市からの長期借入	700,000,000
固定負債合計			700,000,000
負債合計			708,597,601
正味財産			1,244,758,795
負債及び正味財産合計			1,953,356,396